

要請番号 (JL74523A31)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
キルギス	G121 バレーボール		個別	新規	2年	・ 2023/4 ・ 2024/1 ・ 2024/2 ・ 2024/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

文化・情報・スポーツ・青年政策省

2) 配属機関名（日本語）

トクモク子供青少年スポーツ学校

3) 任地（チュイ州トクモク市） JICA事務所の所在地（ビシュケク市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車 で 約 1.5 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は首都から車で東に約1時間半の地方都市にある1976年に創立された公立スポーツ学校。年間予算は約129,000USD。スポーツ教育を通じた青少年の健全な育成を理念に、バレーボールを始めフットサルや柔道、テコンドー、ボクシング等のコースを提供している。当国において、バレーボール、バスケットボールはサッカーに次いで人気の球技であり、学校の体育の授業やサークル活動にも取り入れられていることから、同校でも年少者から大学生まで、幅広い年齢層の生徒たちが学んでいる。なお、同校には過去JICAの協力により道場用の畳が供与されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

人口の約4割が20歳以下とされる当国では、就学児童の数に対し教育施設や教師の数が足りておらず、ほとんどの学校が2部制を取っており、子供たちは授業のない時間帯に配属先のような学校や教育センターに通っている。同校でも約110名の生徒がバレーボールコースに所属しているが、首都のスポーツ学校に比較しコーチの指導力、生徒の競技レベルは高いとは言えず、生徒の能力もまちまちで適切な指導が難しい状況にある。そのため、ボランティアには同僚コーチと互いの知見や経験を共有し、練習内容や指導方法の改善に取り組み、生徒一人ひとりの成長とチームとしての成長に協力することが期待されている。なお、同校からは本案件に加え、柔道隊員の要請もあがっている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先の状況を把握した後、自身が貢献できる活動を提案する。

- 同僚コーチとともに生徒の年齢や能力に応じた指導を行う。
- 練習内容や指導方法の改善につながる助言・提言を行う。
- チームスポーツを通して、コミュニケーション能力、ルールの遵守、責任感といった精神面での成長を促す。
- 配属先でのイベントの企画・運営や、各種大会への参加支援を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

バレーボール、屋内バレーボールコート、更衣室、運動場

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
職員36名、うちバレーボール担当コーチ3名(30代～50代、経験年数10年～30年)

活動対象者:
約110名(13歳～20歳、競技年数1年～8年)

5) 活動使用言語

ロシア語

6) 生活使用言語

ロシア語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(JSPO公認コーチ1(旧指導員))
(JSPO公認コーチ2(旧上級指導員))

[学歴]：(大卒) 備考：同僚とのバランス

[性別]：() 備考：

[経験]：(指導経験)3年以上 備考：生徒の指導にあたるため

[参考情報]：

- ・青少年への指導経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(高地地中海性気候) 気温：(-20～40℃位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(安定)

【特記事項】